

# パフォーマンス向上 通信

オフィスネアルコ・ニュースレター



発行 オフィスネアルコ 〒197-0022 東京都福生市本町 96-2-203  
TEL:042-539-4350 FAX:042-539-4351 MAIL:info@nearco.jp  
http://nearco.jp http://rulebook.jp

## ごあいさつ

今年も残すところあと 2 ヶ月となってしまいましたね。早いものです。

私はといえば、今年目標もしっかり実行できていないのですが、早くも来年の目標を立て始めています(笑)。

うーん、今年やり残していることを優先で取り組むことが当然です。。

でも、やっぱりこれからやりたいことを考えるほうが楽しくなっちゃうのですよね、困ったものです。残り2ヶ月、再ダッシュです！

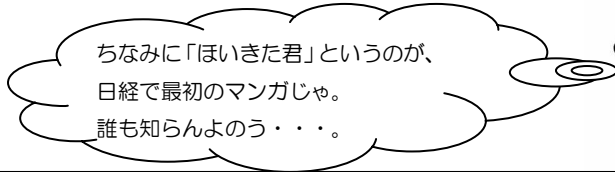


## 知っとかないとクイズ

【Q】日経新聞、読まれている方も多いかと思います。1995年までの夕刊版では、他の一般紙同様に、マンガが掲載されていました。さてその名前は？

- 1: 「ホホエミ君」
- 2: 「ドーモ君」
- 3: 「オーケー君」

答えは最後のページに



## 取っ先のシェア



榎本がセミナーや本などから、「これはいいなあ」と思ったことを、どんどんお伝えし、シェアしていきます。



【旅人とクマ】 あなたの周りの仲間は、どんな「旅人」ですか？

昔々、あるところに、二人の旅人がいました。

一人は帽子をかぶって、一人はあごひげをはやしています。

二人の旅人は、一人よりも二人のほうが心強いし、いざというときお互いが助けあうことが出来るだろうと思っていました。

二人は順調に旅をしていましたが、ある森の中を歩いていたとき、突然そこに、一匹の大きなクマが現れました。

あごひげの男は、とっさに帽子の男の背中を踏み台にして、高い木の上に登りました。一方、踏み台にされた帽子の男は倒れてしまっ逃げ切れず、どうしようもなくクマの前で死んだふりをしました。

絶体絶命の帽子の男の前にクマが近づいてきて、顔の前まで迫ってきました。するとクマは耳元でゴソゴソとつぶやいたかと思うと、そのまま立ち去ってしまったのです。

ホッとされたあごひげの男が木から下りてきて、

「無事で良かったよ。ところでクマはキミに何て言ったんだい？」と聞きました。

すると帽子の男は言いました。

「自分だけ逃げるようなヤツとは、一緒にいないほうがいいよだつてさ。」





TOP ICS

協会けんぽ、保険料率10%超へ

2012年の協会けんぽの保険料負担が、今年度の9.5%から10.2%に上昇する見込みです。

高齢化による医療費の支出の増加が主な要因で、10%台を避けるためには、税金投入の拡大や70歳～74歳の高齢者の窓口負担額を引き上げるなどの措置を行う必要があります。協会けんぽはこれを政府に求めていく方針とのことです。

「協会けんぽ」とは、健康保険組合を持たない中小・零細企業が加入する健康保険で、その従業員や家族など合計3480万人が被保険者になっています。国民の約4人に1人が入っている計算になります。

協会けんぽ以外では、自営業者などが加入する国民健康保険、公務員などが加入する共済組合、大手企業や業種ごとにある健康保険組合があります。

保険料が10.2%になった場合、月収28万円の従業員の保険料負担は、月額3万1916円になり、これを会社と従業員本人で半分ずつ負担することになります。2009年度には8.2%だった料率がこの3年間で2%も増加することになり、この上昇に歯止めがかからなくなっている状況です。(下図参照)

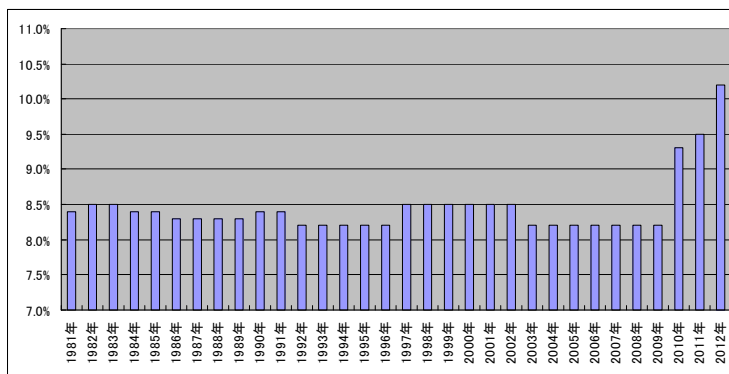
協会けんぽは、「このままでは中小企業と加入者に大変な負担を強いる」と料率の上昇を止めるために、政府へ働きかけを強める方針でいます。

保険料率急上昇の主な原因は、高齢化に伴い、75歳以上の医療費をまかなうための拠出金が大幅に増え続けているほか、現役で保険料を支払っている層の医療費も増加していることが大きいとのことです。

来年度の加入者の一人あたりの医療費は、2003年と比べた場合で約2割ほど増加する予定です。

一方で保険料の算定の基準となる加入者の賃金は減り続けており、2003年と比べて約5%ほど賃金水準が下がるとみられています。この結果、「保険料率を大幅に上げざるを得ない」(協会けんぽ)とのこと。

現在の状況は高齢化社会に伴う問題であるため、以前より当然起こりうる問題として「後期高齢者医療制度」等の、70歳～74歳の窓口負担を増やすという法律も2008年に決まっていたのですが、反発も強く実施が現在も凍結になっています。対策が実現できないまま、どんどん問題が深刻化しています。



<一言コメント>

最近、新聞などを賑わせている「年金の支給開始年齢引き上げ」も「払うお金」が増え続け、「入ってくるお金」が減り続けているという同じ構造の問題です。

これから高齢化社会では待っていても問題が深刻になるだけで改善はしない問題なのです。

「料率を上げる」や「支給年齢を遅らす」ということより、もっと抜本的な構造改革を行わない限り、企業と国民はこの問題に悩まされ続けます。猶予のない逼迫した問題なのです。

## これは使える！ マネジメントツールのご紹介

### 【ミニ手帳版会社ルールブックサンプルができました！】

会社ルールブックを作成しているうちに、当初作成していたバイブルサイズ(縦長の手帳サイズ)だけではなく、もっと小さいサイズが欲しい！というお客様の要望が出てきていました。

そこで、一番小さいと思われる「ミニ6穴」版のルールブックを開発！お客様のものと平行してサンプル版も作成いたしました。

何人かにみてもらったところ、「コンパクト！」「これならいつも持っていられる！」などと、概ね好評なのですが、一部から、「字が小さすぎる！」という意見もいただきました。「ま、俺は年寄りだから、若い人が多いところには良いんじゃない？」と、冗談っぽくですが……。ここらあたり改良の余地がまだまだありそうです。

ともあれ、「会社ルールブック」の特徴の一つである、「自分でリフィルを追加、交換できる」というメリットを残しつつ、普段から誰でも携帯できるという点では、この小ささは非常に便利です！興味がございましたら、お問い合わせくださいね～。



## オススメ本のシェア

『発想法』～創造性開発のために～

川喜田 二郎 著

中公新書

「KJ法」という言葉を聞いたことがありますでしょうか？  
企業研修などで多く用いられたりしますね。

共同でワークなどを行う時、アイデア出しからまとめていく過程でとても有効な手法の一つです。私も「ルールブック」の作成などでよく使う手法です。

この「KJ法」とはどのようなものかが、紹介しているこの本の中で詳しく述べられています。

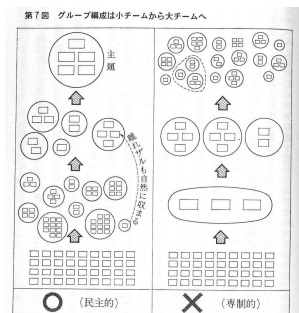
ちなみに「KJ法」という名称は、作者でありこの手法の開発者の川喜田二郎氏のイニシャルから取られたものです。

もし、「KJ法」を研修などで使われるのであれば、この原書を読まれておくことをお勧めします。

どうしてこの方法が有効なのか、どんな問題を回避して共同思考を行わなければならないのか等が科学的な見地から述べられています。

さらには、実際に「KJ法」を行う際に手順や、用意するもの、役割分担、守るべきルールなども詳しく記載されています。

ちなみに、この本の出版は1967年で、かなり昔の本になります。やはり現代に合わせたアレンジなどが必要な部分もあるかもしれませんが、それは「基」を知ってからできるもの。基本はしっかりと押さえないとダメですね。



# パフォーマンス向上通信

2011年11月号

## 榎本あっしの日々つれづれ

10月の頭に小学校で運動会がありました。  
場所取りなどはせずに、開始時間に到着。少子化&プチ過疎化もあり、児童数が少ない小学校なので、普通に見物場所も確保。  
のんびりしながら観戦していました。

そうそう、そういえば今の小学校では運動会のお昼を家族と一緒に食べないのです。お昼時間になると、生徒は教室に戻ってお昼ごはん。

給食ではなく、わざわざお弁当を持って教室なのです。  
家族が来られない生徒を配慮してのことのようです。なるほど～。

運動会は、みんな一生懸命頑張っていました。

最後の方の騎馬戦やら、リレーやらは本当にもう興奮。他人の親なのに(笑)。  
やっぱり一生懸命な姿に心を打たれますよね。

あと、運動会の度にいつも思い出すのが、昔自分がリレーで転んだこと。。  
子どもの運動会を見るたびにずっと思い出すのだろうなあ・・・。  
大泣きしていた私を、周りのみんなが慰めてくれたシーンが焼き付いています。



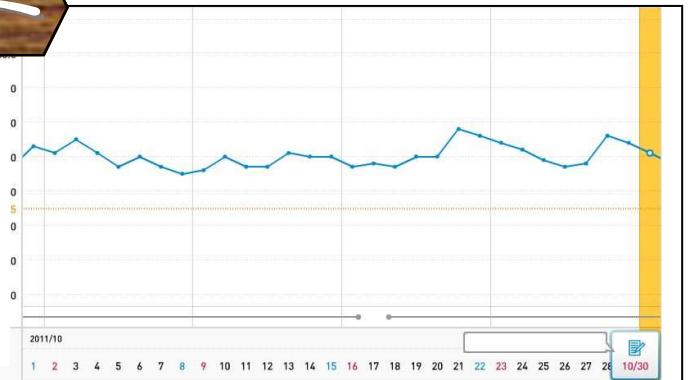
白熱の騎馬戦！  
さすが男の子！



白組優勝！  
スポーツでの勝負事は燃えます！

## めざせダイエット

食欲の秋！とともにやはり増加傾向の我が体重。  
ここで新たな作戦を実行へ。名付けて、  
「自販機では買わない」作戦！・・・(´；  
今までは必ずっていうほど、外出時に駅のホームで  
缶コーヒーを買っていたのを禁じました。体重と節約の為。一ヵ月続いています、さて変化は？



## クイズの回答

★答え★

【A】 2: 「ドーモ君」

「ドーモ君」は、福地泡介氏が描いていた4コマ漫画でしたが、1995年に福地氏が亡くなってしまい、それと同時に終了したとのこと。

ちなみに「ドーモ君」で画像検索すると、左下のヤツばかり出てきました(笑)。



こっちが本物⇒



## 今月の【あいがとさげました】 (鹿児島弁でありがとう)

- iPhone4S を購入した！
  - 先輩の社労士方との交流があった！
  - 仲間の社労士とのコラボがあった！
  - 子どもの運動会があった！
  - 子どもの剣道の試合があった！
  - 助成金の申請が滞りなく進んだ！
  - 自宅の和室の模様替えをした！
  - 母が入院したが元気！
  - 10 数年振りにカラオケ店に行った！
  - デスクトップ PC を掃除した！
- いつもお世話になる周りの方々に感謝！です！

※このニュースレターは公私にお世話になった方にお送りしています。

※送付をご希望されない方は、誠に恐縮ですが【 [info@nearco.jp](mailto:info@nearco.jp) 】もしくは FAX【042-539-4351】まで不要の旨のご連絡をお願いします。

※ご意見・ご感想や送付方法(メール・郵送等)の変更のご希望なども、ご連絡いただければ幸いです。